平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年　8　月　2　日　（金）

会場　　茨城キリスト教高等学校体育館

【女子の部】　　第　1　日目　　Hコート　　第　1　試合

チームA			チームB
県立城北	67	17 1Q 14 19 2Q 16 11 3Q 15 20 4Q 10 OT	55 市立沼津
徳　島			静　岡

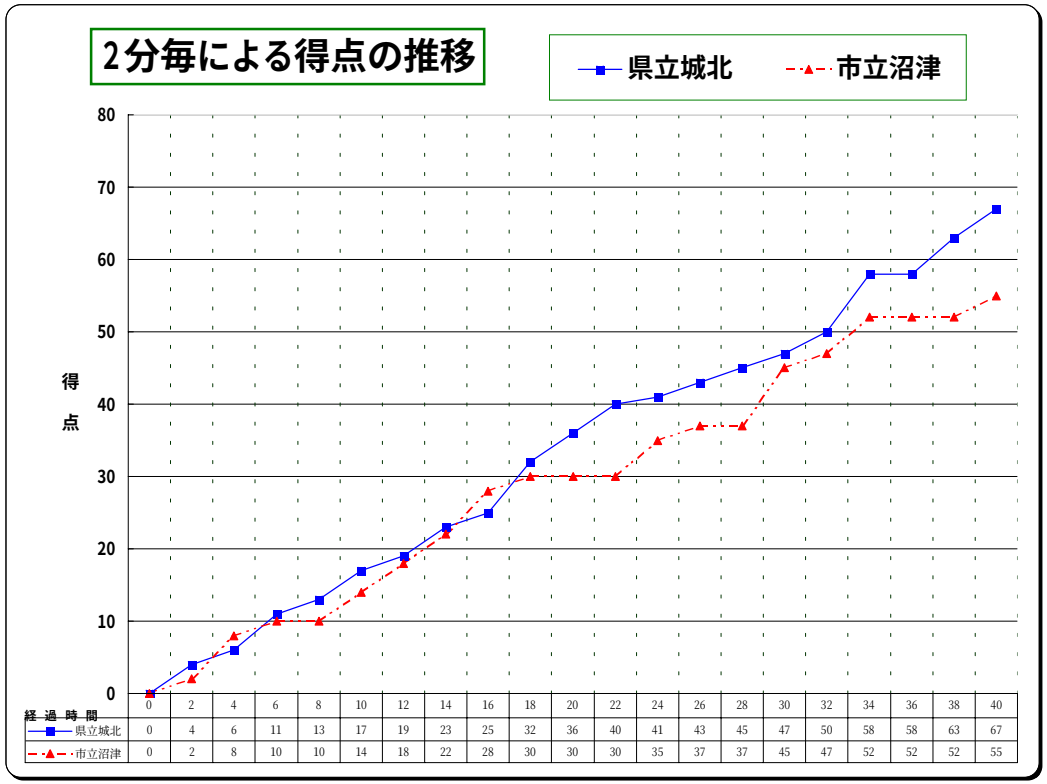
県立城北

	番号	氏　名	得点	3P 成功	3P 試行	2P 成功	2P 試行	1P 成功	1P 試行	反則	リバウンド OF	リバウンド DF	ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
◎	4	安岡　愛子	16	2	5	5	8	0	0	2	2	5	4	1	1	1	34
◎	5	松浦　亜希	20	0	0	7	15	6	9	4	2	4	10	1	3	2	40
◎	6	森　　啓子	19	3	7	3	9	4	4	3	0	3	4	2	2	0	38
○	7	藤原希実子	2	0	0	0	0	2	2	1	0	3	0	1	3	0	16
	8	森　智代実															DNP
	9	中　　祐子															DNP
◎	10	矢野　愛子	2	0	2	1	4	0	0	1	0	1	3	3	1	0	28
◎	11	中尾　安希	8	0	0	3	6	2	2	3	0	0	3	0	1	0	31
	12	原田　瑛梨															DNP
◎	13	島田　麻衣	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	11
○	14	山原麻友美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	15	山田　　梢															DNP
	コーチ	富田　芳幸								0							
			67	5	14	19	44	14	17	15	4	16	26	8	11	3	200
			確率	35.7%		43.2%		82.4%			計	20					

市立沼津

	番号	氏　名	得点	3P 成功	3P 試行	2P 成功	2P 試行	1P 成功	1P 試行	反則	リバウンド OF	リバウンド DF	ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
○	4	中田　江美	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	2	24
○	5	稲本奈央子	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	9
◎	6	荒見さやか	0	0	0	0	6	0	2	4	0	5	2	0	3	1	34
◎	7	木下　美幸	17	1	8	5	11	4	6	4	2	4	6	0	2	0	40
◎	8	古家　禎子	23	2	5	7	20	3	3	1	3	1	9	3	1	0	40
◎	9	美澤　　幸	8	0	0	3	19	2	2	2	5	2	5	0	2	1	36
○	10	前島　早織	3	1	1	0	0	0	2	2	0	0	1	1	0	0	1
○	11	杉沢毛伊子	4	0	0	1	3	2	2	2	1	0	1	0	0	0	3
◎	12	神　　裕子	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	0	12
○	13	加藤　麻菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	14	松永阿衣美															DNP
	15	辻　　愛美															DNP
	コーチ	大畑　昌己								0							
			55	4	16	16	60	11	17	17	12	13	25	5	11	4	200
			確率	25.0%		26.7%		64.7%			計	25					

2分毎による得点の推移



経過時間	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40
県立城北	0	4	6	11	13	17	19	23	25	32	36	40	41	43	45	47	50	58	58	63	67
市立沼津	0	2	8	10	10	14	18	22	28	30	30	30	35	37	37	45	47	52	52	52	55

戦　評

徳島県立城北高校と沼津市立沼津高校の試合は、双方ハーフコートマンツーマンで始まり、市立沼津が＃7木下、＃9美澤のシュートで得点を重ねる。対する県立城北は、＃5松浦を中心にオフェンスを組み立てる。リングに向かう強いプレイが多く、たまらず市立沼津のディフェンスがファウルをしてしまい、フリースローを決められてしまう。市立沼津も＃7木下や＃6森がリングに向かい、相手のファウルを誘うが、フリースローの決定率が低く、城北17-14沼津で第1Pを終える。第2P市立沼津は、＃8古家、＃7木下のシュートで得点していくが、城北の囲いディフェンスに阻まれるようになり、残り2分は得点がない。県立城北は＃4安岡の「ディフェンスから」の言葉通り、しっかりした一人目、二人目、三人目のディフェンスからリバウンドを支配し、県立城北36-30市立沼津で第2Pを終える。第3Pは、ポストディフェンス、スナップの巧みさにさえる城北が主導権を握るが、沼津のタイミングのよい選手起用により、残り6分以降＃8古家の3P、＃7木下のシュート、フリースローで1ゴール差まで迫り、城北47-45沼津で30分を経過する。第4P県立城北は、＃6森、＃4安岡の3Pや＃5松浦のシュートで市立沼津を引き離す。残り2分沼津がベンチに入りタイムアウトをとり、オーバーコートマンツーマンプレスを敷くが、城北＃6森が慌てずボールを運び、ゲームを支配し、県立城北が67-55で市立沼津を下し、2回戦に駒を進めた。

主　審	小沢勤	副　審	石井真由美	記入者	佐藤剛